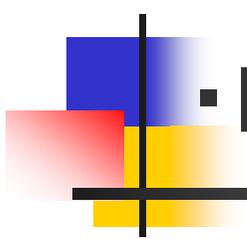
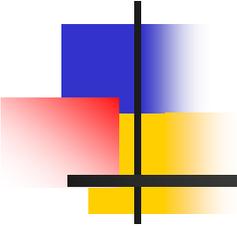


- 
- ・PDIのガイドライン
 - ・HELICS指針
 - ・RFD(Retrieve Form for Data capture)
-

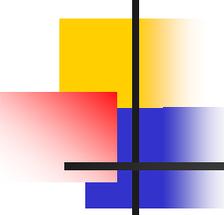
浜松医科大学医療情報部
木村通男



PDIのガイドライン

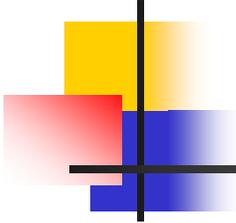


Michio Kimura, Hamamatsu University, School of Medicine



突然外来で渡されても・・・

- ブラウザが入っていても、使い方がわからない
- HIS端末ではブラウザインストールはまず許していない
- 「おーい、医療情報部何とかしてくれ」
 - 空いているオフラインのノートを持って行って、インストール、、、とても対応は無理.

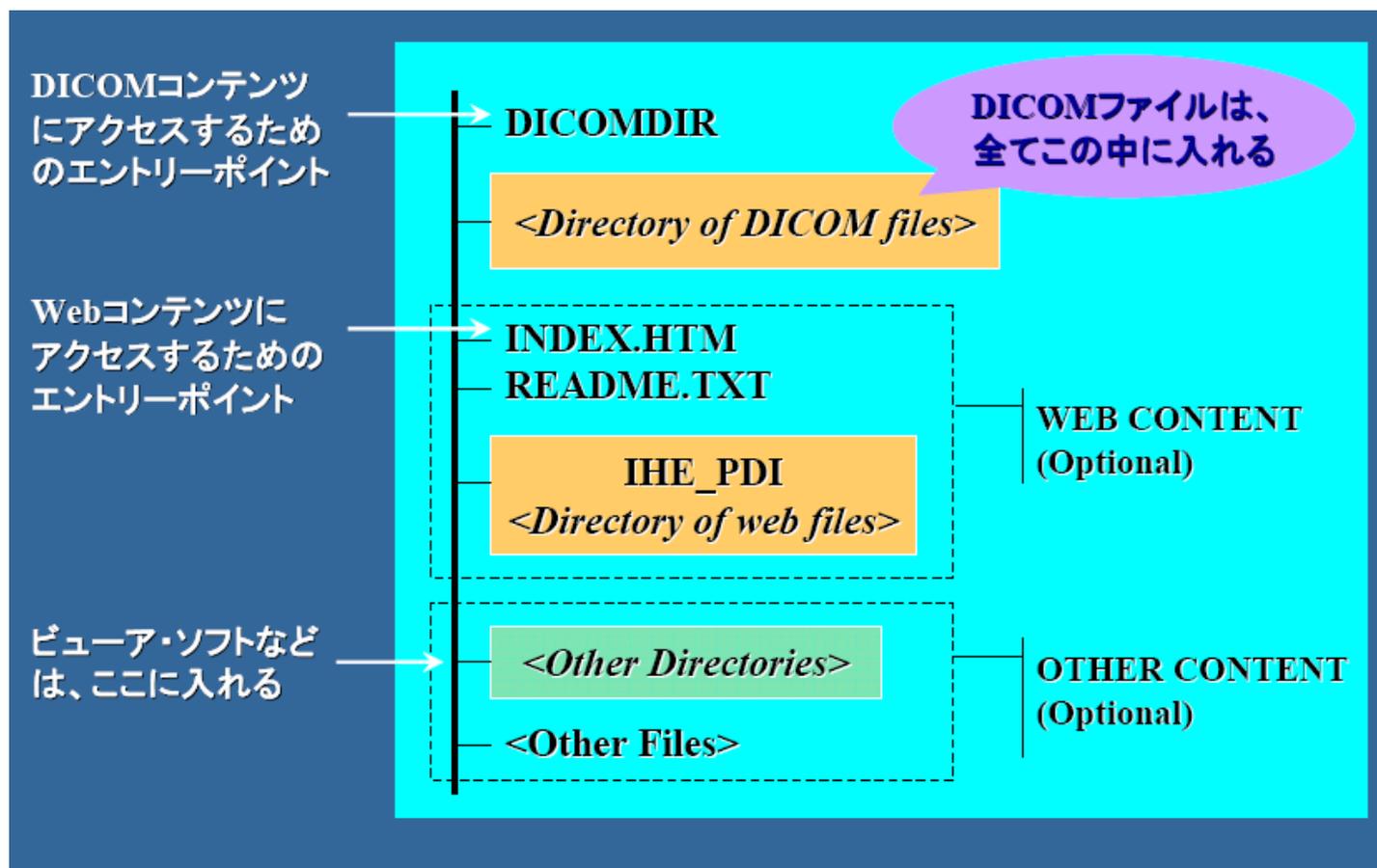


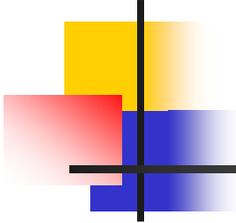
浜松医大で受け取ったCDの例

- DICOM画像ファイルがバラバラと50枚
 - ディレクトリなし
 - 一々ビューアソフトが紐付いて走ろうとする
- 1040枚(460MB)のMDCT全部
 - PCが5分間動かなくなった
- 初診以来の10回のCT,MR全スタディ
 - どれが初診時、オペ前、オペ後？
- DICOM, DICOMDIR以外にPDFの読影レポート
 - どこにあるかどうかやって知る？.

DICOM Part 10 Media Storageと IHE PDIでの拡張

■ CD内の ディレク トリ構造

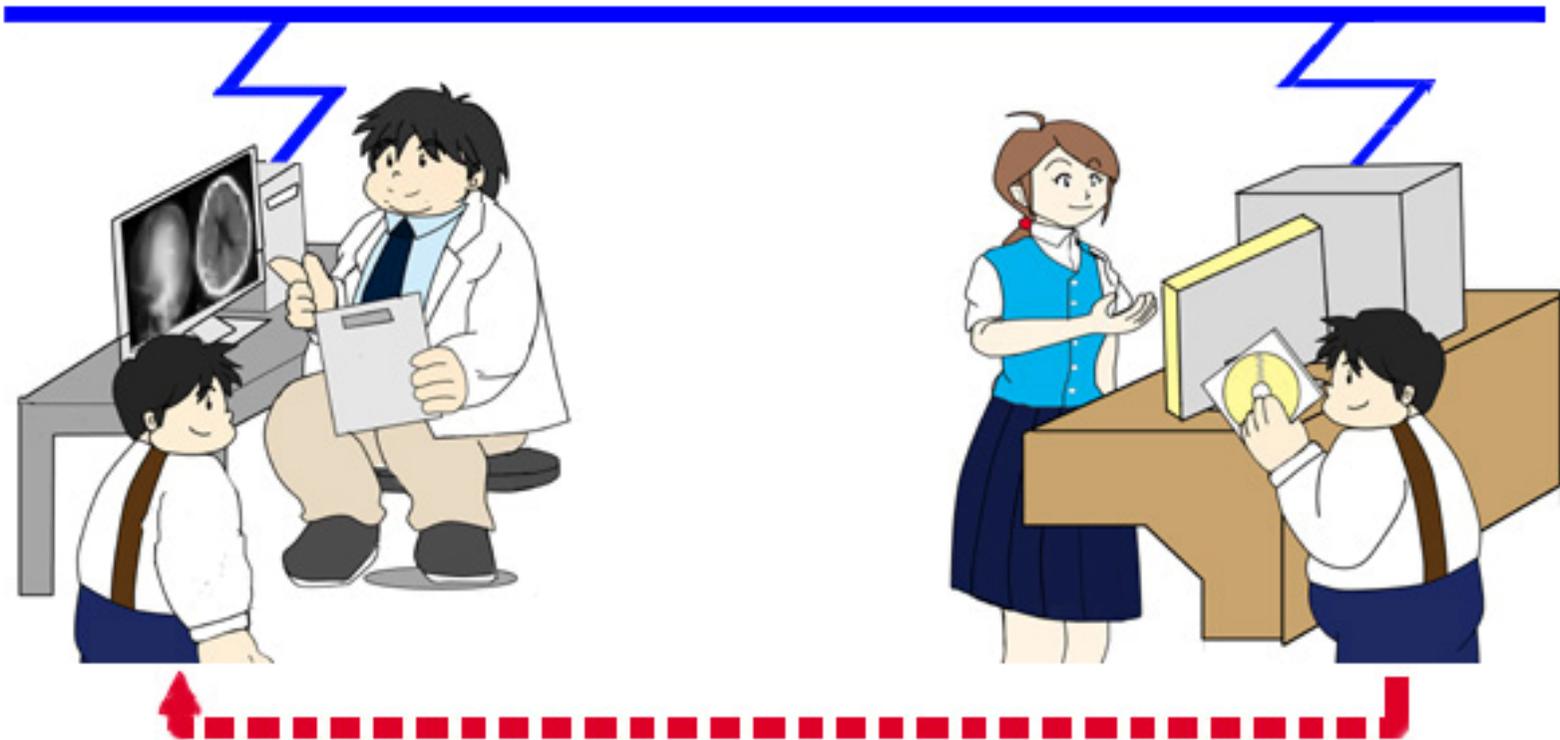


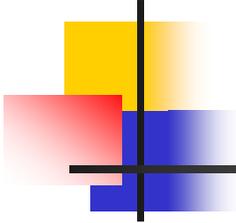


診療情報提供料(Ⅰ)

- 7. 保険医療機関が患者の退院に際して、添付の必要を認め、患者の同意を得て、別の保険医療機関等に対して、退院後の治療計画、検査結果、画像診断に係る画像情報その他必要な情報を添付して紹介を行なった場合は、所定点数に200点を加算する。
 - 「注7」掲げる退院患者の紹介に当たっては、心電図、脳波、画像診断の所見等診療上必要な検査結果、画像情報等及び退院後の治療計画等を添付すること。添付した写し又はその内容を診療録に貼付又は記載すること。

病診連携部で受け取り、消毒、
外来ではブラウザで参照
(SS-MIX アーカイブビューアとして無料提供)



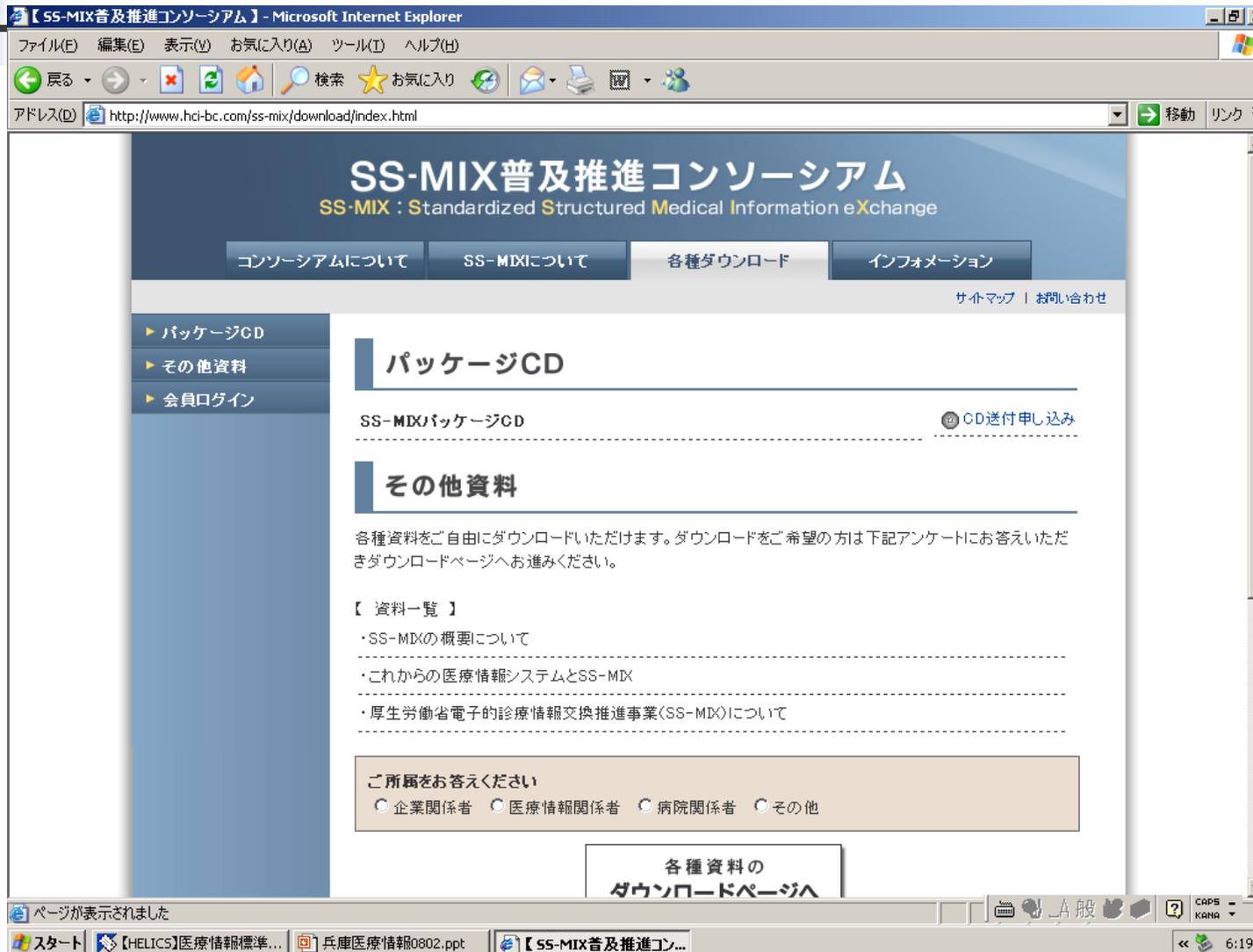


SS-MIXアーカイブビューア

- 受け取って吸い上げ、HISの端末で患者選択後にweb参照
- SS-MIX(画像以外に紹介状、検査結果、処方データのデータも入る)、およびIHE PDI(画像のみ)を読める
- ソフトウェアは無償
 - ハード、インストール、講習は有償
- PDF, EXCELなどその他ファイル対応は有償
- demo.

SS-MIXコンソーシアムから入手

<http://www.hci-bc.com/ss-mix/>



The screenshot shows a Microsoft Internet Explorer browser window displaying the SS-MIX website. The browser's address bar shows the URL <http://www.hci-bc.com/ss-mix/download/index.html>. The website header features the title "SS-MIX普及推進コンソーシアム" and the subtitle "SS-MIX : Standardized Structured Medical Information eXchange". Navigation tabs include "コンソーシアムについて", "SS-MIXについて", "各種ダウンロード", and "インフォメーション". A sidebar on the left contains links for "パッケージCD", "その他資料", and "会員ログイン". The main content area is titled "パッケージCD" and includes a link for "SS-MIXパッケージCD" with a "CD送付申し込み" button. Below this is a section for "その他資料" with a paragraph of text and a list of resources. At the bottom, there is a form to select the user's affiliation, with radio buttons for "企業関係者", "医療情報関係者", "病院関係者", and "その他". A button at the bottom center reads "各種資料のダウンロードページへ". The Windows taskbar at the bottom shows the Start button and several open applications, including a presentation file named "【SS-MIX普及推進コン...".

【SS-MIX普及推進コンソーシアム】 - Microsoft Internet Explorer

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

戻る 検索 お気に入り

アドレス(D) <http://www.hci-bc.com/ss-mix/download/index.html> 移動 リンク

SS-MIX普及推進コンソーシアム

SS-MIX : Standardized Structured Medical Information eXchange

コンソーシアムについて SS-MIXについて 各種ダウンロード インフォメーション

サイトマップ | お問い合わせ

▶ パッケージCD
▶ その他資料
▶ 会員ログイン

パッケージCD

SS-MIXパッケージCD [CD送付申し込み](#)

その他資料

各種資料をご自由にダウンロードいただけます。ダウンロードをご希望の方は下記アンケートにお答えいただきダウンロードページへお進みください。

【資料一覧】

- SS-MIXの概要について
- これからの医療情報システムとSS-MIX
- 厚生労働省電子的診療情報交換推進事業(SS-MIX)について

ご所属をお答えください

企業関係者 医療情報関係者 病院関係者 その他

各種資料のダウンロードページへ

ページが表示されました

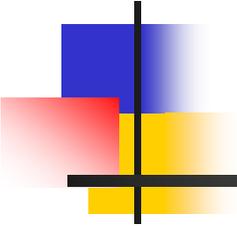
スタート 【HELICS】医療情報標準... 兵庫医療情報0802.ppt 【SS-MIX普及推進コン...

6:19



患者に渡す医用画像CD についての申し合わせ

- 日本医療情報学会が以下に声をかけた
 - JRS, JSRT, JIRA, JAHIS, IHE-J
- DICOMタグの遵守
- PDIが望ましい
 - DICOMDIRがあること
 - CD内ファイル構成
- 「相手を状況を考えた枚数」
- 紹介状、検査結果などの混在を否定しない。

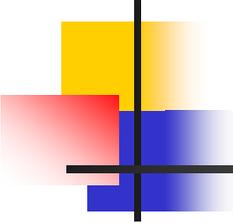


HELICS協議会



HELICS協議会 (目的)

- 本会は、保健医療福祉情報システムで扱う情報（患者情報を含む）を電子的に交換するための方法、コードを含む記述形式、保存形式などについて、標準化活動に関する団体間での一貫性のある活動を実現するために、標準化の方針と内容について協議を行う。同時に利用目的ごとに採択すべき標準規格を推奨し、その利用のための指針を示す。



HELICS協議会 (事業)

本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

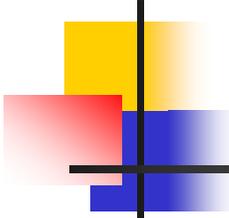
- 1 標準規格の採択: 会員各団体から申請のあった標準案について、他の内外の規格との整合性、一貫性、また当該標準案の完成度、維持体制などについて審議し、目的ごとに使用すべき標準規格を採択し、「医療情報標準化指針」を策定する。
- 2 情報の提供: 標準化の推進のための情報として「医療情報標準化レポート」を提供する。
- 3 各団体との協議: 上記審議の過程で、必要に応じて、標準化活動を行っている団体に対して、適切な助言を行う。
- 4 国際活動への支援: 国際的な標準化活動において、日本固有の規格提案、他の規格との調整などにつき、協議の上支援を行う。
- 5 その他本会の目的を達成するために必要な業務を行う。



HELICS協議会

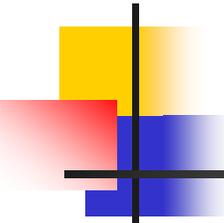
会員（○は理事会員）

- ○1. 財団法人 医療情報システム開発センター
- 2. 特定非営利活動法人 MedXMLコンソーシアム
- ○3. 社団法人 日本医学放射線学会
- ○4. 有限責任中間法人 日本医療情報学会
- 5. 日本HL7協会
- ○6. 社団法人 日本画像医療システム工業会
- 7. 日本総合健診医学会
- 8. 日本PACS研究会
- ○9. 社団法人 日本放射線技術学会
- ○10. 保健医療福祉情報システム工業会



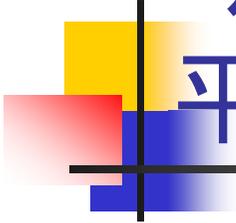
HELICS推奨規格 (2008/7現在)

- HR001 標準医薬品マスター(HOT番号)
(提供団体:(財)医療情報システム開発センター)
- HR002 JAHIS放射線データ交換規約 Ver.1.0
(提供団体:保健医療福祉情報システム工業会)
- HR003 JAHIS処方データ交換規約 Ver.1.1
(提供団体:保健医療福祉情報システム工業会)
- HR004 JAHIS健診データ交換規約 Ver.1.3
(提供団体:保健医療福祉情報システム工業会)
- HR005 介護標準メッセージ仕様 Ver.1.0
(提供団体:保健医療福祉情報システム工業会)
- HR006 JAHIS臨床検査データ交換規約 Ver.2.0
(提供団体:保健医療福祉情報システム工業会)
- HR007 JAHIS臨床検査データ交換規約 <オンライン版> Ver.2.0
(提供団体:保健医療福祉情報システム工業会)
- HR008 医用波形記述規約 Part1 Ver.1.01
(提供団体:日本PACS研究会)
- (審議中)電子紹介状(日本HL7協会)、IHE PDI(日本医療情報学会)



厚生労働省の 保健医療情報標準化会議

- 2年間の「標準的電子カルテ推進委員会」のWGが再活性化、名称変更
- 大江(座長)、大原、木村、近藤、佐藤、篠田、中島、成松、山本(隆)、各委員
- 医政局医療機器・情報室
- タスク
 - 「規制改革推進のための3カ年計画」対応
 - 経産省相互運用性実証事業の残した宿題
 - 情報化を評価する指標の開発

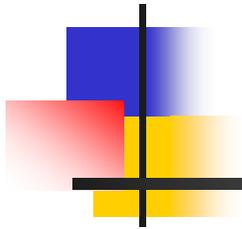


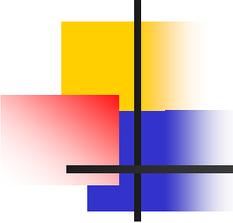
「規制改革推進のための3カ年計画」

平成19年6月22日閣議決定

- 7医療分野(1)医療のIT化 6. 医療機関が診療情報を電子的に外部に出す場合の標準の制度化【平成19年度中に結論】
 - 1. 医療機関が他の医療機関など外部に提供する電子的診療情報については、世界的に普及しているデータ交換規約に様式を統一することを制度化する。また、標準化された電子的診療情報は、
 - 2. 患者個人の所有物であるとの原則の下、当該情報について患者個人が自由に管理、あるいは、
 - 3. 外部組織に保存を委託し、疾病管理に利用するなどその環境整備についても早急に検討を進める。

IHE IT Infrastructure: Retrieve Form for Data Capture (RFD)





IHE demo at HIMSS 2007

- EHR (with ELINCS)
- Public Health (with ANSI)
- Integration within institute (with CAQH)
- Life Science (with CDISC)
- Standards area (ISO, HL7, CDISC, etc.)

HIMSS 2007 Demo sponsors

Brought to you by...

Leadership



Implementer



Supporter

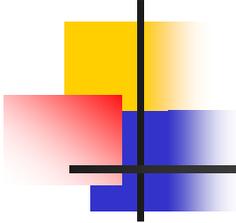


Organizational



Life Science Demo w/ CDISC (Clinical Data Interchange Standard Consortium)





IHE CDISC demo at HIMSS

- Adverse Event Reporting
 - by Pfizer
- EDC with Lab and Image
 - by NOVARTIS
- Clinical Trial Visit Workflow
 - by Lilly
- Rare Disease Registry
 - by GENZYME
- Biosurveillance
 - by SAIC

Information Flow at Adverse Event Report

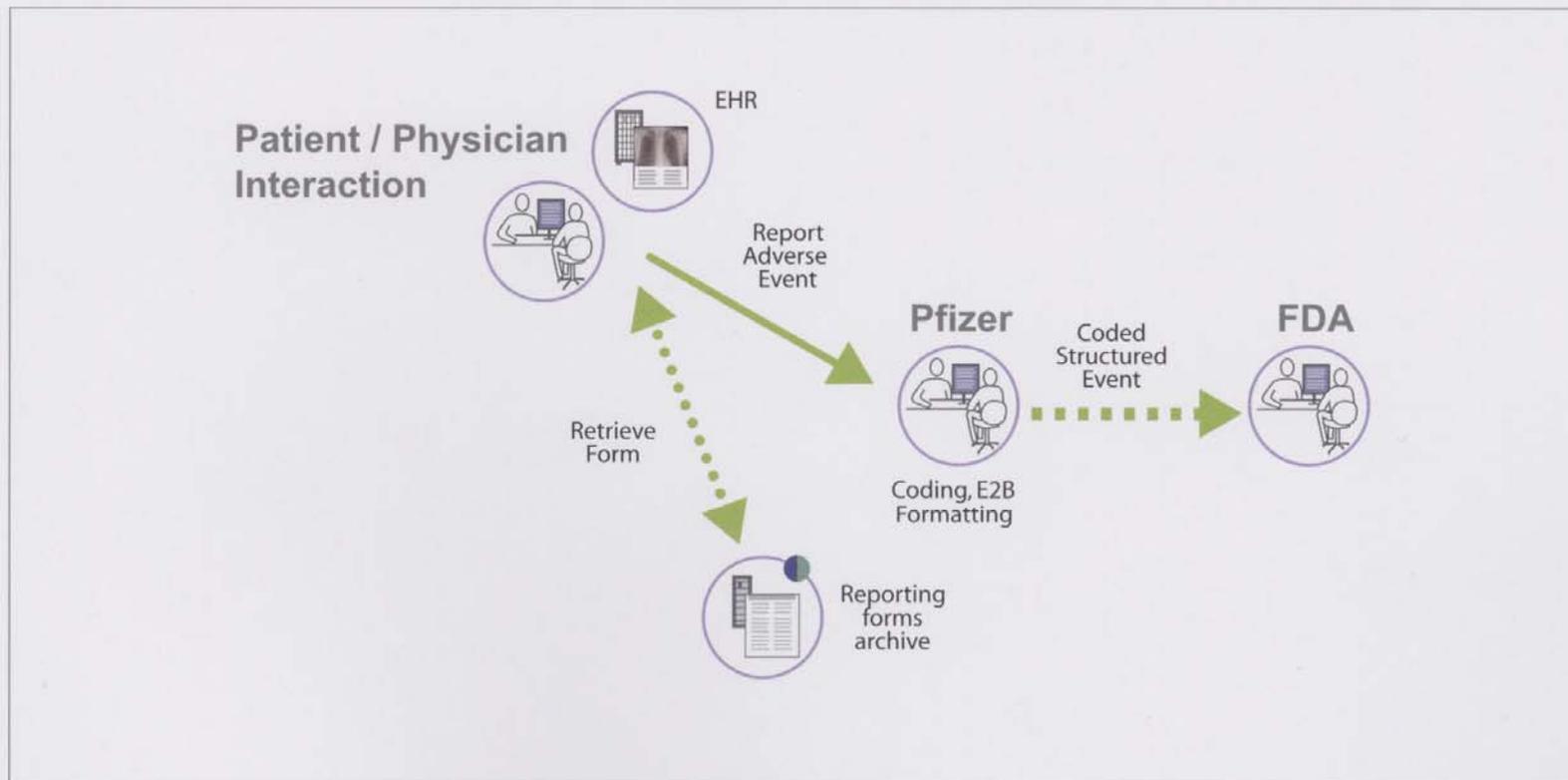
CDISC and IHE
PROUDLY PRESENT



Drug Safety

Streamlining Adverse Event Reporting

Starring: Pfizer · Allscripts · Sentrx · Relsys · SAS



2008 Demo: Entry at EMR (McKesson)

Shaffer, Jason 35 y.o. male (4/20/1972) 284480 No Known Allergies PCP: None Insurance: None

Continuity of Care Document received on 02/27/2008 4:41 PM from Hx Bridge

As of Feb. 27, 2008

Shaffer, Jason - Summarization of Episode Note - Shaffer, Jason (35 y.o. male)

History of Present Illness

FEVER
 INFLUENZA WITH RESPIRATORY MANIF
 VOMITING ALONE

Problem	Effective Dates	Problem Status
APPENDICITIS UNQUALIFIED	Saturday, February 20, 1982 to Sunday, February 21, 1982	Resolved
APPENDICITIS UNQUALIFIED	Saturday, February 20, 1982 to Sunday, February 21, 1982	Resolved
ASTHMA UNSPECIFIED	Wednesday, February 20, 2008	
CLASSICAL MIGRAINE NOT INTRACTABLE	Wednesday, February 20, 2008	
INSUFFICIENT PRENATAL CARE	Wednesday, February 20, 2008	

Allergies and Adverse Reactions

Substance	Reaction	Severity	Status
NSAID			Active

Vital Signs

Date	Description	Result
Wednesday, February 20, 2008 at 6:07:00 pm	Temperature	99 F
Wednesday, February 20, 2008 at 6:07:00 pm	Systolic	90
Wednesday, February 20, 2008 at 6:07:00 pm	Oximetry	91
Wednesday, February 20, 2008 at 6:07:00 pm	Diastolic	60

Pertinent Review of Systems
 Unknown

Transport Mode
 Transport Mode: Ground Ambulance
 Estimated Time of Arrival: Wednesday, February 27, 2008 at 5:05:55 pm (-0500)

Advance Directives
 Description:

HISTORY OF MEDICAL DEVICE USE
 None

Surgeries

2008 Demo: Public Health

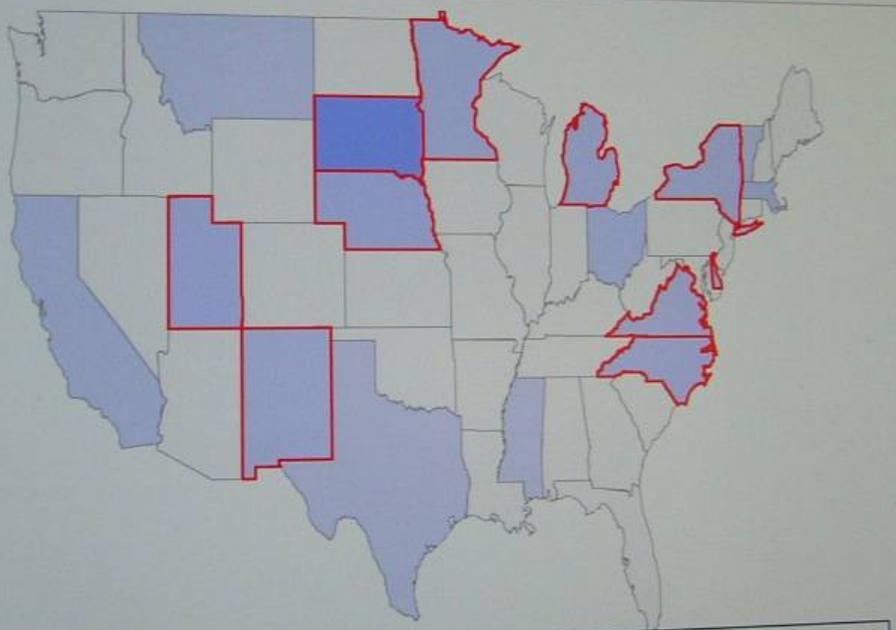




Atlantic State Health Department



Atlantic State HD - Communicable Disease Division National Influenza Case Surveillance - Last 60 days



日本での問題点



- 疾病対策、有害事象報告、治験：紙ベース
 - 2度入力を嫌う医者
 - 発売後、冷たい製薬会社
 - 技術的にはこの3つはほとんど同じ
 - 他にも、保険会社への診断書、がん登録、、
- 担当部局、情報ルートが異なる
- 臨床研究は金持ち研究室が財力で実施
 - 所見項目だけでなく、検査結果なども。

End of Presentation



NZL41
America's cup winner